

文化あふれるまちへ

新たな基本構想・基本計画をスタートさせた豊島区は、文化を7つの「まちづくりの方向性」の一つに位置づけながら、分野横断的に連携し、すべての施策に文化の視点を取り入れていきます。

本冊子は、「文化の裾野を広げる」という基本計画の想いを込めた未来への一歩として作成しました。



文化の裾野を広げる5つの方針



どこでも、誰でも。 まちの全てに音楽やアートを。

区内の様々な劇場で、毎日、多くの人々が音楽や演劇を楽しんでいます。豊島区の大きな誇りですが、これに留まらず、まちに音楽やアートが溢れる都市空間を作りたい。「毎日の生活の中で、誰もが文化芸術に触れることができる」。これが豊島区の目指す姿です。一人ひとりのスピードで、まちをめぐりながら、まちのいたるところで音楽やアートに出会える「ウォーカブルシティ」を実現します。



伝統文化を守りながら、 新しい文化を創造する。

昔から世代間で大切に継承されてきたお祭りは、人と人の交流を促し、地域ごとに特色あるコミュニティを形成してきました。また、大切に受け継がれてきた匠の技も、地域の貴重な財産です。

その一方で、サブカルチャーを始めとして、若者や企業を中心に新しい文化が次々と生まれています。伝統と新しさ、豊島区はどちらも大切にしながら、応援を続けていきます。

人々が感じる 様々な壁を取り払い、 文化芸術との距離を縮める機会を。

イベント情報を調べ、予定を調整し、劇場などに出かけていく。

このような音楽や演劇を楽しむための準備が、様々な事情から困難な方達もいらっしゃいます。人々が感じるこのような壁を少しでも取り払い、世代や国籍、障がいの有無を問わず、様々な背景を持つ人々が文化芸術に触れる機会を増やしていきます。



子ども達に ワクワクと学びを。

将来を担う子ども達が、どんな環境であっても、元気で明るく、未来に夢と希望をもって歩みを進める。豊島区の強い願いです。子ども達がたくましく、未来を切り拓く創造力を培うためには、幼少期からの文化体験が欠かせません。新しいことを知り、好奇心を育む「学び」は、「ワクワク」の最たるもの。

どんな環境にある子どもも、文化芸術の「ワクワク」する体験ができるよう、取組みを進めていきます。



としまの文化を みんなで育み、応援する。

行政だけでは文化の裾野を広げることはできません。豊島区は、地域の皆さんや学校などと協力しながら、企業やNPOとアイデアを出し合うことで文化を支える輪をさらに大きく広げていきます。

また、地域の文化活動を、区民が応援し、支える新しいしくみ「としま文化応援団事業」として、としま未来文化財団と両輪となって進めていきます。



【A-1】Tokyo Music Evening Yube

／ どこでも、誰でも。まちの全てに音楽やアートを。／

南池袋公園やIKE・SUNPARKなど池袋の魅力的な公園、さらにはグリーン大通りなどの路上を舞台として演奏される音楽や誰でも参加できるワークショップ。思いがけずめぐり合う幸せなひとときが、記憶に残る一日を演出します。

池袋西口公園野外劇場では、本格的なクラシックコンサート「Tokyo Music Evening Yube」を随時開催しています。池袋の夜を、音楽で素敵にドレスアップします。【写真A-1】



南池袋公園、IKE・SUNPARK、中池袋公園などの区立公園やサンシャインシティ、WACCA、東武百貨店に個性豊かなアーティストが集う「としまミュージックサークル」はジャズ、ロック、民族音楽など盛りだくさん。あなただけのお気に入りのアーティストを見つけてください。【写真A-2】

また「池袋ジャズフェスティバル」は、地元商店街と豊島区と一緒に盛り上がるイベント。ジャズのリズムが「大人のまち池袋」を盛り上げます。【写真A-3】

「池袋モンパルナス回遊美術館」では、東京芸術劇場や地元ギャラリーなど、池袋周辺の約50の会場で美術展やワークショップなどを開催。春と秋は、池袋のまち全てが美術館になります。【写真A-4】

「IKEBUKURO LIVING LOOP」では、グリーン大通りなどを舞台に、マルシェや大道芸、ワークショップなどが開かれ、訪れる人々が、それぞれのスタイルで楽しむことができます。【写真A-5】

まちを歩けば、音楽やアートがすぐそばにある。「文化のまち・としま」を体感してみてください。



【A-2】としまミュージックサークル



【A-3】池袋ジャズフェスティバル



【A-4】池袋モンパルナス回遊美術館



【A-5】IKEBUKURO LIVING LOOP

【写真提供：株式会社nest】



【B-1】 Kids = Artists ～すべてのキッズはアーティスト～

子ども達に、ワクワクと学びを。／

子どもたちの一生の財産となる「ワクワク」を文化芸術に乘せて届けたい。
豊島区では、区民ひろばでのイベントや、地域文化創造館の「文化カレッジ」など、
「体いっぱい文化を体験できるプログラム」を展開しています。

「Kids = Artists」では、
アーティストが子どもたちの作品にライブペイントを加え、
その場で一緒に新しいアートを創り上げます。【写真B-1】



東京芸術劇場 では、託児型ワークショップ「こどもあそびシアター」を実施。
未就学児から小学生まで、文化芸術に親しむ最初の体験を提供しつつ、
子育て中の家庭の観劇をサポートしています。【写真B-2】



また、地域文化創造館 では、
図書館司書による「絵本のおはなし会」を実施し、
子どもたちに絵本の魅力を伝え、好奇心を刺激する時間を提供しています。
【写真B-3】

さらに、としま区民センター では、
小学生を対象にした「こども日本舞踊教室」を開催。
踊りを通して日本の伝統文化を学ぶことができます。【写真B-4】

文化芸術の力で、子どもたちの未来をもっと豊かにしていきます。



【B-2】 こどもあそびシアター



【B-3】 絵本のおはなし会



【B-4】 こども日本舞踊教室

【写真提供：NPO法人 芸術家と子どもたち】



【C-1】ペチカとあそぶ おもちゃの楽団！

人々が感じる様々な壁を取り払い、文化芸術との距離を縮める機会を。

言語や障がい、経済的な事情などが壁となり、文化芸術に触れる機会の少なかった方達に、豊島区は、その魅力と感動を全力で届けていきます。

子どもたちの事情に寄り添い、一緒にワークショップを創り上げるNPOの活動を豊島区がバックアップしながら、文化を通じた交流を広げていきます。

【写真C-1】

「日曜教室（つばさCLUB）」では、地域文化創造館などを拠点に、知的障がいのある方達に文化体験を含めた学びの機会を提供しています。

【写真C-2】

「MUSUBI美術館」は、障がいのあるアーティストと地域を結びつける新たな拠点。ここでは、独創的で魅力的なアートが人々の心をつなぎ、感動と発見に満ちた時間を生み出しています。【写真C-3】

「IKEBUS City Guideツアー」では、外国人の方達を対象に、区内の観光スポットを巡りながら文化体験を楽しめる企画を実施しています。【写真C-4】

豊島区は、誰もが文化を通じて、笑顔でつながり合えるまちを目指します。



【C-2】日曜教室（つばさCLUB）



【C-3】MUSUBI美術館



【C-4】IKEBUS City Guideツアー



©池袋ハロウィンコスプレフェス2024

【D-1】池袋ハロウィンコスプレフェス



／ 伝統文化を守りながら、新しい文化を創造する。 ／

豊島区の面白さは、なんといっても「雑多な感じ」。
どのまちにも、驚くほど多彩でエネルギー溢れる文化が息づいています。

「池袋ハロウィンコスプレフェス（池ハロ）」は、アニメの聖地・池袋を舞台に、
コスプレイヤーが集う日本最大級のハロウィンイベント。【写真D-1】

「ふくろ祭り」は、「御輿の祭典」と「踊りの祭典」からなる、豊島区最大のお祭り。
秋の風物詩として長年愛され、まちに活気をもたらしています。【写真D-2】

豊島区には、有形・無形を問わずさまざまな文化財があります。
その中でも、「雑司ヶ谷鬼子母神御会式」、「長崎獅子舞」や
「富士元囃子」などでは、時代を超えて受け継がれる文化の力を
体験することができます。【写真D-3】

また、豊島区伝統工芸保存会による「伝統工芸展」では、体験教室を通じて、
匠の技を間近に感じることができます。【写真D-4】

地域が大切に守り続けてきた文化。時代に合った新しいジャンルの文化。
どちらも大切にしながら、このまちから新たな「文化」を創造し続けていきます。



【D-2】御輿の祭典



【D-2】踊りの祭典（東京よさこい）



【D-3】雑司ヶ谷鬼子母神御会式



【D-3】長崎獅子舞



【D-3】富士元囃子



【D-4】豊島区伝統工芸展

／ としまの文化をみんなで育み、応援する ／

たくさんの文化団体や企業、大学、NPO法人などと連携し豊島区の文化活動をさらに広げていきます。

スポーツの力で、
まちに活気と
つながりを



エリース豊島FC (サッカー)



CHANGE RAPTURES
(ストリートダンス)



東京ヴェルディ
(サッカー)



IKEBUKURO DROPS
(3人制バスケットボール)

地域のお祭り



すがも中山道菊まつり



染井よしの桜まつり



東京フラフェスタ
in 池袋



東京大塚阿波おどり



としま文化応援団事業



としまアート
夏まつり



池袋演劇祭



若者の居場所
づくり



インクルーシブ
ダンス

地域のNPO
との連携

豊島区と、
としま未来
文化財団との
“両輪”で



としまっ子フェス



TOSHIMA STREET FES



チームとしま

企業と連携した
イベント

地域で活動する
団体との連携



区立楽団による演奏会



豊島区総合美術展



楽しく習う茶道講習会



民生委員・児童委員による
混声合唱



区内大学
との連携

その他、豊島区の文化を応援する
全ての皆様とともに

芸術文化劇場

東京建物 Brillia HALL

ミュージカル、伝統芸能、ダンス、バレエ、クラシックなど、多彩なジャンルの公演を開催し、誰もが文化に出会える場を提供しています。



としま区民センター

エントランスには大型マルチビジョンや案内所、カフェも備わり、施設内には多目的ホールやキッチンルーム、親子で遊べる「パパママ☆すぽっと」などがあり、様々な用途に利用可能です。



舞台芸術交流センター あうるすぽっと

ワークショップやアウトリーチ、講座など地域とのつながりも深く、“みんなの劇場”として文化の創造と交流を支えています。



池袋西口公園野外劇場

グローバルリングシアター

地域の賑わいづくりや災害時の情報拠点としても活躍する、開かれた劇場空間です。



雑司が谷旧宣教師館

(旧マッカーレー邸)

1907年にアメリカ人宣教師マッカーレー氏が建てた居宅で、豊島区に現存する最古の近代木造洋風建築です。



鈴木信太郎記念館

日本のフランス文学研究黎明期に活躍した鈴木信太郎の旧宅は、歴史的価値のある建物で、彼が研究に打ち込んだ場所です。



熊谷守一美術館

熊谷守一が45年間暮らした旧宅跡地に建つ美術館。制作に影響を与えたアトリエと庭があり、油絵や墨絵、書など常時約60点を展示。庭の木々や鳥、虫たちを愛した守一の世界観に触れられます。



トキワ荘 マンガミュージアム

1950年代、著名マンガ家たちが集まった「トキワ荘」を南長崎花咲公園内に忠実に再現し、創作現場を体験できる展示が充実しています。「昭和レトロ館」とともに、昭和の共同生活をリアルに再現しています。



地域文化創造館

文化・学習活動の支援や交流を通して豊かな地域社会の実現のために活動する施設です。地域の皆さんが活動の成果を披露する場としても利用され、さまざまなイベントや教室が開催されています。



区民ひろば

区内には26の区民ひろばがあり、誰もが気軽に利用でき、地域の多様な活動や世代を超えた交流の場所になっています。



としま未来文化財団



豊島区役所の情報は
こちらから



としま文化応援団事業



としまチケットセンター



豊島区観光協会



観光課 公式
Instagram

toshima_tokyo_tourism 🔍



2025年11月

発行：豊島区文化スポーツ部文化企画課